



◆ 競技規則 ◆

1. ゴルフ規則

本競技においては、2018年JGAゴルフ規則、及び下記競技規則を適用する。

2. プレーの条件

「8歳～11歳男女の部」各部それぞれ18ホールズ・ストロークプレーの2日間競技。

※険悪な気象条件その他で、適正なるプレーが不可能と判断した時はホール数を短縮することがあります。

3. プレーオフについて

1位が同位の時は、委員会が指定したホールよりサドンデス方式でプレーを行う。

ただし、8歳・9歳の部は、最終日のスコアがいい方を優勝とする。それでも同位の場合はカウントバック方式により決定する。

4. 競技委員会の裁定

競技委員会は競技の条件を修正する権限を有し、すべての事柄について、この委員会の決定は最終である。

競技委員会の決定について、保護者等からの抗議及びその他のクレームは一切認めない。

5. 使用球の規格

(1)『公認球リストの条件・ゴルフ規則付I(c)1b』を適用する。

(2)ラウンド中に使用する球について『ワンボール条件・ゴルフ規則付I(c)1c』は適用しない。

6. ドライビングクラブ

プレーヤーがラウンド中に持ち運ぶドライビングクラブは、R&A ルールズ・リミテッドの発行する最新の適合ドライバーヘッドリストに名前が記載されているクラブヘッド(モデルやロフトによって識別される)を有していなければならない。この条件の違反は競技失格となる。

7. 距離計測器

距離だけを測定できるものに限り、レーザー距離測定器の使用を認める。(GPS距離測定器使用不可)

距離以外の情報が出る設定をして、距離測定器を使用した場合は競技失格。

8. 今競技の使用コース、ヤードage、ティマーク

10歳・11歳男子の部(榛名→妙義):5,720ヤード、パー72、赤マーク

10歳・11歳女子の部(赤城→榛名):5,633ヤード、パー72、赤マーク

8歳・9歳男子の部(榛名→妙義):5,044ヤード、パー72、ピンクマーク

8歳・9歳女子の部(赤城→榛名):4,946ヤード、パー72、ピンクマーク

※高麗グリーンを使用。

9. プレーの進行について

①1組目は4人組の場合ハーフ2時間15分以内で、3人組の場合2時間5分以内でプレーをすること。

2組目以降は前の組と1ホール以上間隔を空けないようにプレーすること。進行が遅い場合、競技委員がプレー時間を計測する旨を伝え不当に遅くしているプレーヤーを特定し、以下のペナルティを与える。

このペナルティは警告を受けたホールだけではなく、その日のラウンドの間は累積する。

・1度目:1打罰、・2度目:2打罰、・3度目:失格。

②パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。

10. ホールとホール間での練習禁止

ラウンド中プレーを終了したグリーン上、及びその近くではいかなる練習ストロークも行ってはならない。

11. プレーの一時中断・再開について

険悪な気象条件で競技を一時中断する場合は、放送で合図をするので、ボールにマークをして競技委員の指示に従うこと。競技の再開も同様とする。

12. 競技終了時点

表彰式を終了した時点をもって、競技を終了したものとみなす。

◆ 競技特別規則 ◆

1. アウト・オブ・バウンズの境界は、白杭をもって標示する。
2. 修理地は、青杭または白線、もしくはその両方をもってその限界を標示する。
3. コース内の黄色と黒の縞杭(1ペナルティ杭)は適用しない障害物とする。
4. ウォーターハザードは黄杭または黄線、ラテラルウォーターハザードは赤杭、赤線をもってその限界を標示する。
5. カート道路、道路防護ネット、砂箱(目安箱)、樹木の支柱、支線、排水溝、およびその蓋板などその他人工の構造物は、動かせない障害物とする。
6. プレーしているホール以外のグリーン(カラーも含む)に球が乗った時は罰なしに球を拾い上げ(スタンスがかかる時も同じ)ホールに近づかず前位置に最も近い外側の地点を定め、それより1クラブ・レンジス以内にドロップしなければならない。
7. スルー・ザ・グリーンのどこででも球がその勢いで地面に自ら作った穴(ピッチ・マーク)に球がくい込んでいるときは、その球を罰なしに拾い上げてふき、ホールに近づかず、しかも球の止まっていた地点に出来るだけ近い個所にドロップすることができる。
8. バンカー内の石は「動かせる障害物」とし、罰なしで取り除くことができる。
9. バンカー内の流水跡は、ホールに近づかないバンカー内に、罰なしで救済を受けることができる。
10. グリーン上ではパター以外のクラブの使用を禁止する。ただし、正当な理由(競技委員への確認が必要)でパターが使用できなくなった場合は除く。
11. 野生動物(猪、鹿、犬など)により荒らされた場所は、修理地とされていなくても修理地扱いとする。
12. 規則 18-2, 18-3, 20-1 は以下の通りに修正される。
プレーヤーの球がパッティンググリーン上にある場合、その球やボールマーカーがプレーヤーやパートナー、相手、またはそのいずれかのキャディーや携帯品によって偶然に動かされても罰はない。その球やボールマーカーは規則 18-2、18-3、そして規則 20-1 に規定されている通りにリプレーされなければならない。このローカルルールはプレーヤーの球やボールマーカーがパッティンググリーン上にあり、いかなる動きも偶然である場合にだけ適用する。
9. 当日掲示する特別規則の追加は、先に送付した競技規則及び競技特別規則よりも優先する。

◆ 競技注意事項 ◆

1. 大会期間中(指定練習日を含む)のフロント、レストラン、練習場は 6 時にオープンする。
2. 競技者は、
①ルール・エチケットマナー及び本大会要項、競技規則を理解して出場すること。
②ルールブック、グリーンフォーク、及び目土袋を必ず持参し、コースのケアに努めること。
目土袋を持参しない選手は競技に出場させない場合もある。
③JJGA 服装規定を順守すること。
④スタート時刻 10 分前には必ずティーイング・グラウンドに待機すること。
⑤ラウンド中は、部外者を近づけないよう十分注意すること。
これを怠ると規則第 8 条により罰せられることがある。
3. 練習は指定練習場で行い、打球練習場においては、備え付けの球を使用して行うこととする。
なお、スタート前の利用は一人 1 コイン／300 円までとする。
【注意！】コインの貰置き、カゴの持ち出しは止めてください。発見した場合は、以降大会への出場を認めません。
4. パー3のホールにおいて後続組がティーイング・グラウンドに到着しているときは、ボールをマークして取り除き、後続組に打たせること。ただし、前の組の間隔が開いているときはこの限りではない。
5. プレー終了後のパッティング練習はできるが、グリーンの保護のため 16 時(午後 4 時)までとする。
※父兄の方の練習グリーンの立ち入りは禁止する。
6. 試合終了後の入浴は、使用した後はきれいにする・静かに利用する等エチケット・マナーには十分気をつけること。
7. **クラブハウス内及び客室に手引きカートは原則持ち込み禁止です。収納場所等の関係で、やむおえず持ち込む場合はエヤーガン等で汚れを落とし折疊んで持ち込む場合に限る。**
8. **競技中は携帯電話の電源を切らなければならない。但し、ルール上のトラブルや体調が悪くなった場合の緊急時のみに緊急連絡先【090-3283-0453】又は【080-8319-1679】、ゴルフ場、保護者に連絡することができる。**